クレールの膝（1970）

LE GENOU DE CLAIRE
CLAIRE'S KNEE ［米］

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国 フランス
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1989/07/29
公開情報 シネセゾン

【解説】

ロメールが６２年から７２年にかけて撮った“教訓的物語”シリーズ６作の第５話目にあたり、Ｎ・アルメンドロスの艶めくカラー撮影に息を呑む官能譚。例のごとく、運命的なすれ違いの巻き起こす悲劇すれすれの男と女の騒動を、大らかさと禁欲さが共存するスリリングな手並みで映画にしている。主人公のＪ＝Ｃ・ブリアリは結婚を目前に控え、独身最後の夏を美しい湖畔の別荘で過ごすのだが、クレールという十代の少女のミニスカートから伸びる膝にひと目惚れ。そこに触れたい一心で、彼は彼女の恋人が別の女の子といる所を覗き見しただけなのを裏切り行為だと決めつけ、折り良く降ってきた雨にかこつけて、あずまやに誘い込み、脅迫同然にその想いを遂げる。彼がクレールの膝に触ろうとした瞬間、強まる雨足。そして、彼が欲望を果たした時、雷鳴が轟き、波立つ湖面のショットに静かに切り替わる際の、戦慄に近い興奮がこの作品の全てであろう。

【クレジット】

監督	エリック・ロメール	Eric Rohmer
製作	ピエール・コトレル	Pierre Cottrell
	バーベット・シュローダー	Barbet Schroeder
脚本	エリック・ロメール	Eric Rohmer
撮影	ネストール・アルメンドロス	Nestor Almendros
出演	ジャン＝クロード・ブリアリ	Jean-Claude Brialy
	オーロラ・コルニュ	Aurora Cornu
	ベアトリス・ロマン	Beatrice Romand
	ローラン・ド・モナガン	
	ミシェール・モンテル	
	ジェラール・ファネコッティ	
	ファブリス・ルキーニ	Fabrice Luchini

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.